

- 経理上手くんα DX VERSION:14.305
- 経理上手くんαクラウド DX・経理上手くんαクラウド SE DX VERSION:14.305

当プログラムは、マイクロソフト社のサポート対応終了に伴い、Windows XP・Vista・7・8.1 搭載機へのインストールは不可となっています。

◆ 登録・入力

➤ 経費精算仕訳データ取込

- ① 1 台の PC で複数の利用環境（ICS デジタルクリップ環境）から経費精算情報の取込を行えるように対応しました。

◆ 出力

➤ 比較経営分析指数表／経営分析標準率テーブル（Pro II のみ）

- ① 中小企業実態基本調査 令和 6 年確報（令和 5 年決算実績）に対応しました。

◆ 導入・更新

➤ 令和 5 年 10 月消費税改正／医療法人改正

- ① 病院マスターにおいて、下記の科目に明細科目追加を行った状態で、「医療法人会計基準の様式に変換する」を行った場合に、追加した明細科目が削除されていたのを修正しました。

◆ その他の改良・修正を行いました。

※詳細は、次ページからの“**財務処理 d b（VERSION: 14.305）の変更点**”を参照してください。

ご注意

- 他の I C S システムとマスターのやり取りを行われる場合は、他の I C S システム側も当改正対応プログラムのインストールを行い、バージョンを統一してください。

財務処理 d b (VERSION:14.305) の変更点

改 良

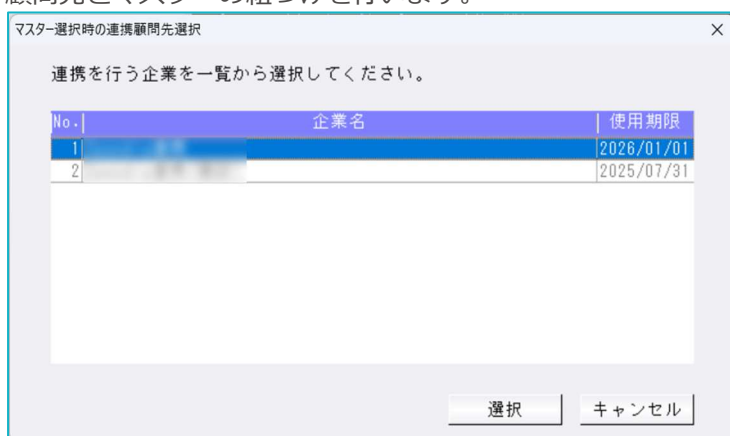
I. 登録・入力

1) 経費精算仕訳データ取込

- ①1 台の PC で複数の利用環境（ICS デジタルクリップ環境）から経費精算情報の取込を行えるように対応しました。

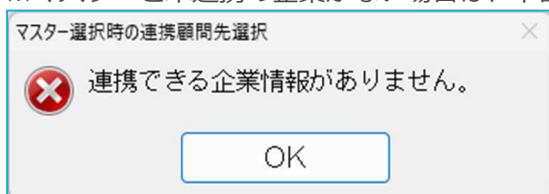
《対応詳細》

- ・経費精算仕訳データ取込業務起動時に、ICS デジタルクリップと未連携のマスターを選択した場合に下記のダイアログを表示し、連携を行う企業を選択することができるようになりました。ダイアログ内の一覧から連携を行いたい企業にカーソルを合わせて、「選択」ボタン押下で、その顧問先とマスターの紐づけを行います。

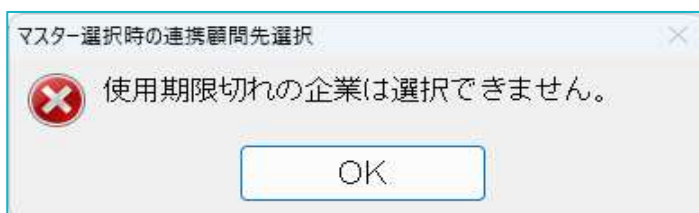


《ダイアログの詳細》

- ・ダイアログの一覧に表示される企業は、マスターと未連携の企業のみが表示されます。
※マスターと未連携の企業がない場合は、下記のメッセージを表示して業務を終了します。



- ・未連携の企業のうち、使用期限により下記のように表示が変わります。
使用期限 > システムの日付 . . . 連携が可能な企業。
選択することでマスターと連携を行います。
使用期限 < システムの日付 . . . 連携不可の企業。
文字色がグレーで表示され、選択すると下記のメッセージを表示します。



II. 出力（DX・Pro IIのみ）

1) 比較経営分析指数表／経営分析標準率テーブル（Pro IIのみ）

① 中小企業実態基本調査 令和6年確報（令和5年決算実績）に対応しました。

- ・「変動損益計算書」「比較経営分析指数表」「経営分析報告書」に“標準値”として取り込み可能です。
- ・科目設定・残高登録の分析登録の「標準率・分析指数」「比較経営分析表（経営指数）」に“標準値”として取り込み可能です。

修正

I. 導入・更新

1) 令和5年10月消費税改正／医療法人改正

① 病院マスターにおいて、下記の科目に明細科目追加を行った状態で、「医療法人会計基準の様式に変換する」を行った場合に、追加した明細科目が削除されていたのを修正しました。

《該当科目》

- ・ 保有医療機関債
- ・ 医療機関債
- ・ 代替基金
- ・ 繰延ヘッジ損益
- ・ 基金

II. 登録・入力

1) 仕訳入力

① 過年度が存在しているマスターで、仕訳入力から原票読取を起動して原票読取から仕訳転記まで行った場合、仕訳入力に戻った際にデータソースの選択画面が表示されていたのを修正しました。

2) 残高問い合わせ

① 枝番残高を確認する際、枝番行を選択している状態で月を変更すると、選択している枝番の科目残高行にカーソルが移動してしまうのを修正しました。

また、月変更時に該当枝番が存在しない場合や、枝番の有無に関係なく特殊科目行（当期純利益）などにカーソルある状態で月変更を行った場合にも意図していない箇所にカーソルが移動していたため、同様に修正を行っています。

以上